

一般財団法人 曾田豊二記念財団
平成30年度（2018年度）事業報告

当該財団では、平成30年度より事業目的の助成活動を開始するとともに、社会に財団の設立および活動内容を周知した。それらの事業内容および活動は、以下の通りである。

事業期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

1. 財団の運営と事業遂行のための会議開催

平成30年度における財団の運営と事業遂行のために、2回の評議員会、6回の理事会、6回の運営委員会を開催した。

2. 研究助成および事業（寄付）助成

当財団の選考委員会を兼ねる運営委員会において9件の研究助成、4件の事業（寄付）助成、2件の学会助成を審査・選考し、理事会において8件の研究助成、4件の事業（寄付）助成、2件の学会助成を決定した。

3. 2019年度事業計画と予算書の作成

平成30年2月14日より運営委員会を3回開催し、平成30年度の事業計画と予算を審議した。

平成30年3月12日開催の理事会と評議員会において、2019年度事業計画と予算を可決確定した。

4. ロゴマークの作成とホームページの開設

当財団のロゴマークを作成し、それを使用したホームページを平成31年3月7日に開設し、財団の設立目的・沿革および事業内容等を公開した。

5. 新聞広告

平成31年1月26日に、九州・山口地区の読売新聞と西日本新聞に、曾田豊二文庫の開設と曾田豊二記念財団の設立の新聞広告をおこなった。